

## 射水市スポーツ推進審議会議事録

### 1 会 議

期 日：令和6年1月30日（火） 13：30～14：05

場 所：射水市役所会議室401

出席者：

（委 員） 川腰会長、古城副会長、大森委員、清水委員、  
竹林委員、寺島委員、開委員、藤川委員、星野委員

（アドバイザー） 富山大学教育学部神野准教授

（事務局） 久々江教育委員会事務局長、  
遠藤教育委員会事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）、  
鳥本課長補佐（生涯学習・スポーツ課スポーツ推進係）  
川淵係長（学校教育課学校教育係）  
荒木主査、谷主任、沼田主事、岡本主事  
（生涯学習・スポーツ課スポーツ推進係）

### 2 概 要

・開会

・議事進行（川腰会長）

・閉会

・審議事項

（1）第2次射水市スポーツ推進計画について

・パブリックコメントの結果について

・第2次スポーツ推進計画のとりまとめについて

・パブリックコメントの結果について

【委員からの意見等】

（委員）

文部科学省が定める学習指導要領とあわせて「体力づくり」ではなく「体力つくり」という表記に変えたほうが良いのではないかと。

（事務局）

学習指導要領の運動領域は「つくり」、全体は「づくり」と使い分けている。

（委員）

①現状、市内中学校で月曜日にノー活動デーを設けていない学校がほとんどなので、「(原則月曜日)」の表記は削除したほうが良い。

②文部科学省では「～など」の表記は用言止めはひらがな、体言止めは漢字で表記している。

③射水市体育協会は令和6年4月から射水市スポーツ協会に名称が変わるがどのように対応するのか。

(事務局)

①実態に合わせて、表記は削除する。

②全体を精査していく。

③2月16日に開催される射水市体育協会評議会の決定を受けて対応していく。

(委員)

計画案33ページのSDGsアイコンの順番をそろえてほしい。

(事務局)

対応する。

(アドバイザー)

スポーツ指導者は日本スポーツ協会登録だけではなく、競技協会独自の資格制度がある場合もあり、指導者数の数え方、捉え方が最近話題になっている。

計画案「総合型地域スポーツクラブ会員数の推移」に関して、トータルの会員数をグラフに表記したほうがよい。

(事務局)

対応する。

## ・今後のスケジュールについて

今後のスケジュールについて説明

## ・報告事項

能登半島地震における本市スポーツ施設の主な被害状況について

### (2) その他

#### 【委員からの意見等】

(委員)

今回の計画の策定を契機として、スポーツ推進を図り、スポーツ実施率の向上に努めていただきたい。